

TVスタンド組み立て用

No.	部品図	部品名	数量
①		固定ネジ(A) M8X50	6
②		固定ネジ(B) M8X20	8
③		固定ネジ(C) M8X10	4
④		固定ネジ(D) M6X15	2
⑤		ワッシャー(A)	12
⑥		六角レンチ (5mm)	1
⑦		六角レンチ (4mm)	1
⑧		転倒防止 ロープ	1

プラスドライバーをご用意ください。



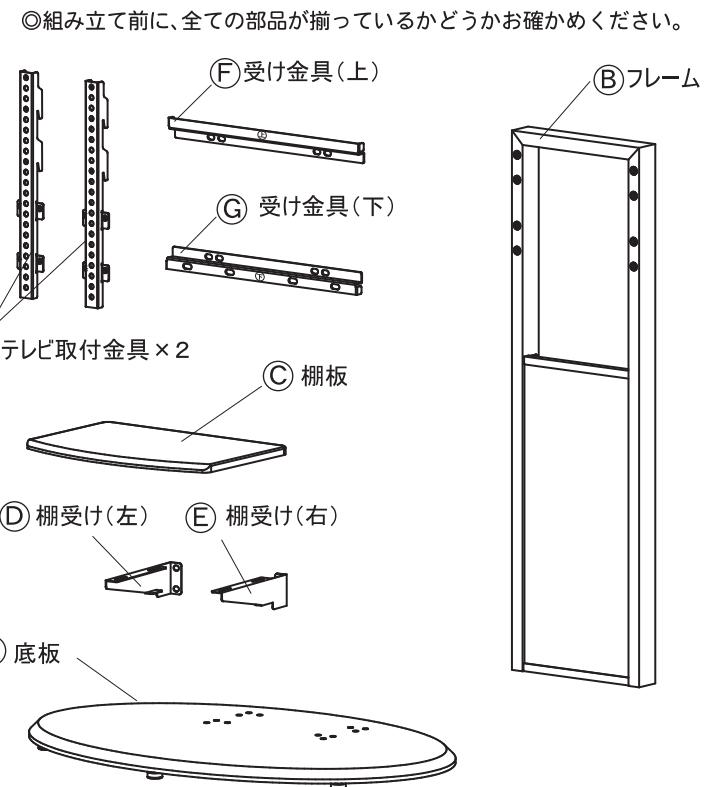
## 取扱い上のご注意

- 直射日光にあてたり、ストーブのそばにおくと光や熱により変色、変形することがありますのでご注意ください。
- この製品にセロテープ、ラベル等を貼らないでください。  
(はがすときに表面の化粧面がはがれる場合があります。)

## お手入れのしかた

- 汚れをとるときは、乾いた布でふいてください。汚れのひどい時は、中性洗剤をしみ込ませた布をかたくこぼったもの、又は家庭用クリーナーで汚れを落としてから、乾いた布でふいてください。
- ベンジン、シンナーの使用は、変色や色ハゲの原因になりますのでおやめください。(化学ぞうきんをご使用の際はその注意書きにしたがってください。)

## 部品の確認



## TV取り付け用

No.	部品図	部品名	数量
⑨		固定ネジ(E) M6X15	4
⑩		固定ネジ(F) M6X25	4
⑪		固定ネジ(G) M6X35	4
⑫		固定ネジ(H) M4X15	4
⑬		スプリング ワッシャー(大)	4
⑭		ワッシャー(B)	10
⑮		スプリング ワッシャー(小)	4
⑯		ワッシャー(C)	4
⑰		スペーサー 10mm	8

お買いあげいただきありがとうございます。  
組み立てる前にこの組立説明書を必ずお読みください。  
その後大切に保管し、必要なときにお読みください。

●商品、組み立てに関する  
お問い合わせは  
右記URL、電話番号まで

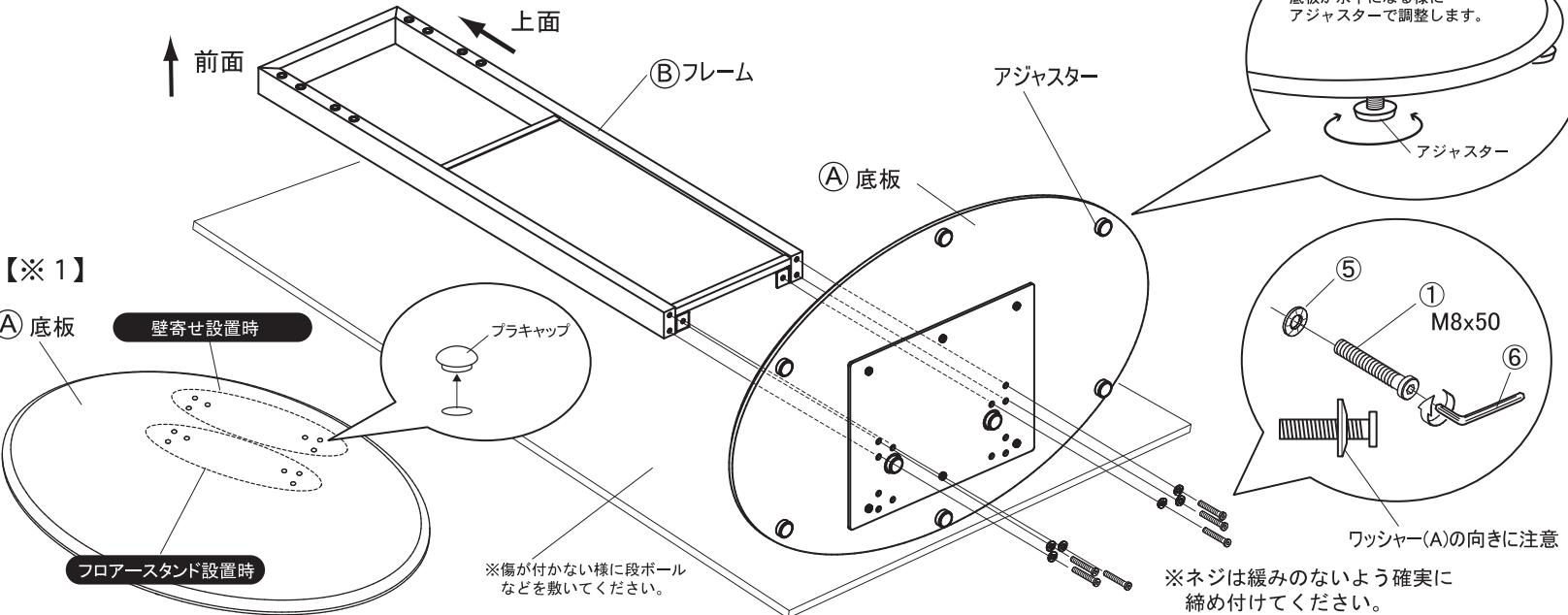
〒440-0071 愛知県豊橋市北島町字北島87番地 TEL (0532)53-3338  
※住所電話番号、URLは変更になることがありますのでご了承ください。

\*「三菱電機株式会社」製の「LCD-A58RA2000, LCD-A50RA2000, LCD-A40RA2000」を搭載される場合は、別紙の組立説明書「三菱電機株式会社製テレビを搭載される時は」に沿って、組み立ててください。

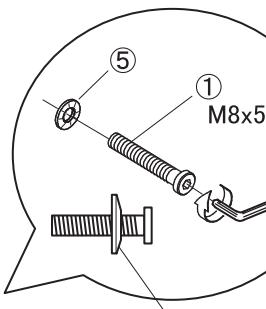
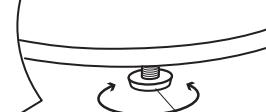
※テレビの品番は予告なく変更になる場合がございますので、予めご了承願います。

## 1 底板とフレームの組み立て

設置の方法によってフレームの取り付け穴が変わります。(図※1を参照してください。)  
プロアースタンドとして設置する時は、中心寄りの穴へ、壁寄せ設置時は後方寄りの穴へ取り付けます。



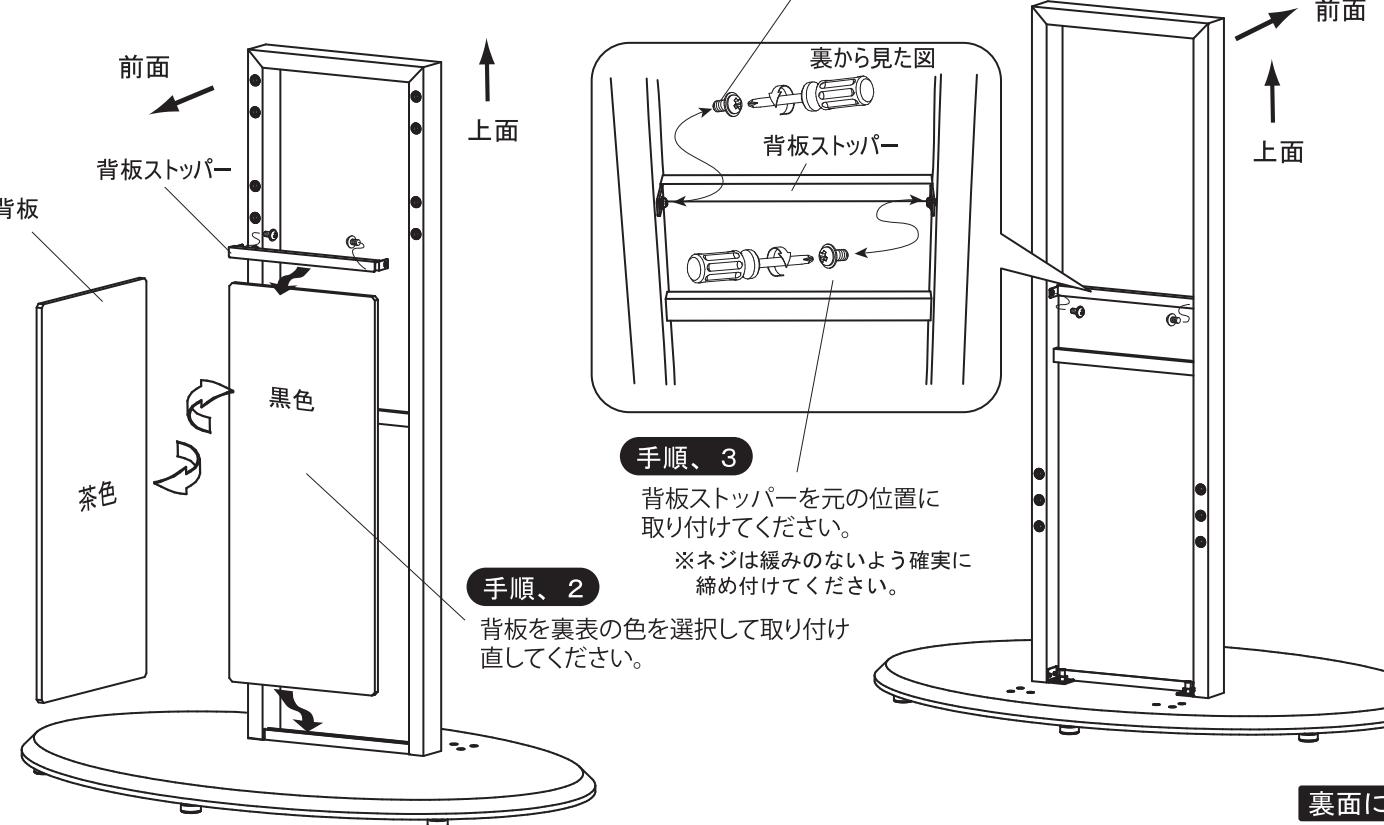
設置する床面に合わせて底板が水平になる様にアジャスターで調整します。



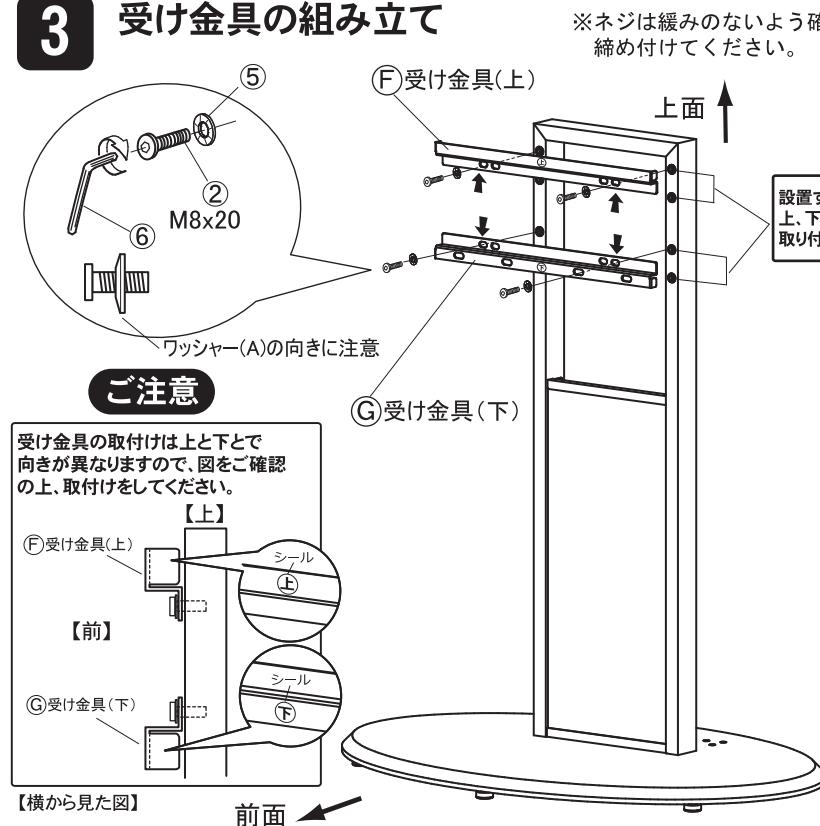
※ねじは緩みのないよう確実に締め付けてください。

## 2 背板の色柄の選択

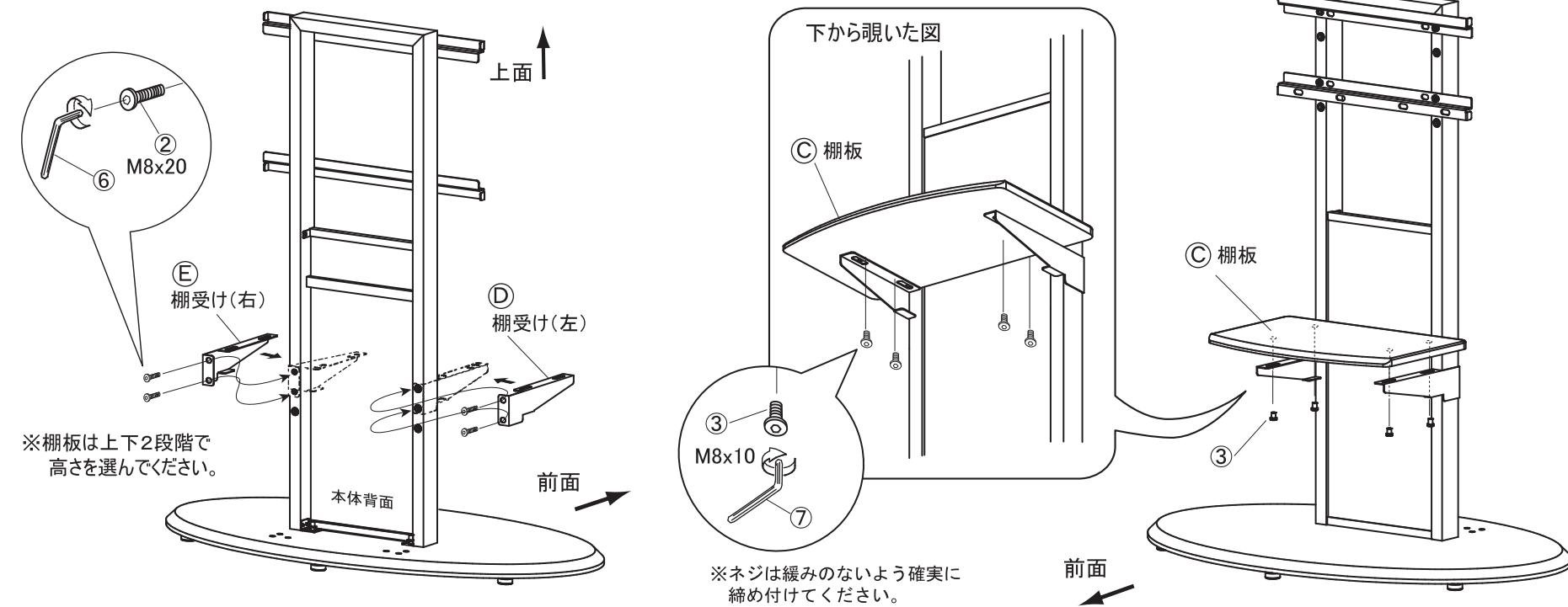
背板はリバーシブルになっています。  
お好みで、黒色、又は茶色を選択してください。



## 3 受け金具の組み立て



## 4 棚板の組み立て



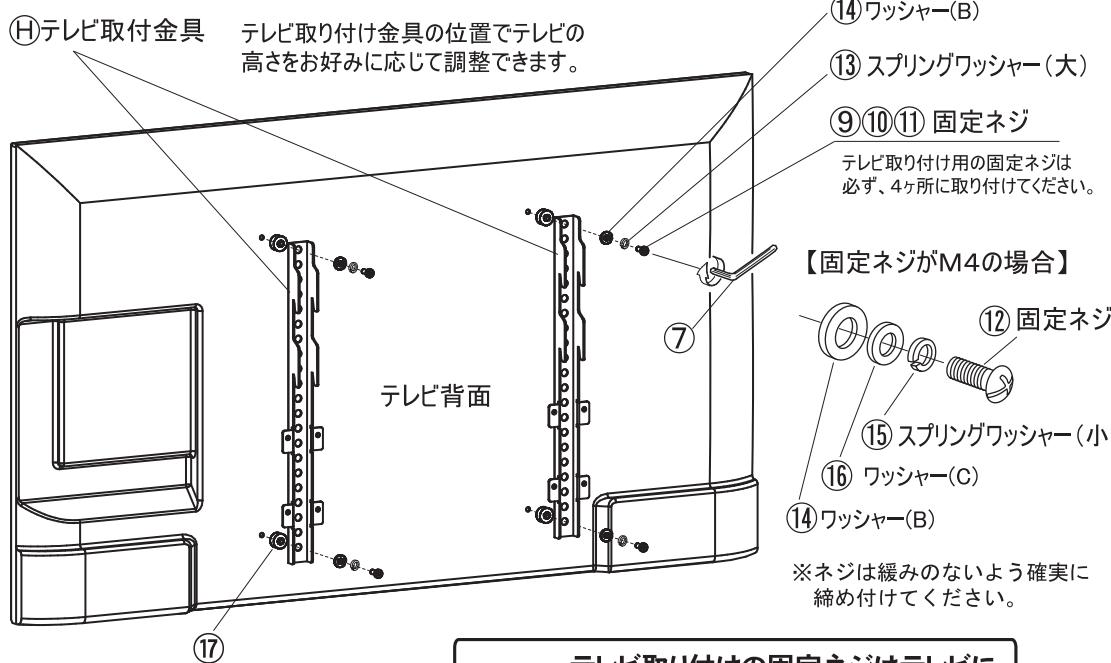
## 5 テレビにテレビ取付金具の取り付け

テレビ背面に、ご使用になるテレビに合わせたネジでテレビ取付金具を取り付けます

⑨M6×15 /⑩M6×25 /⑪M6×35 /⑫M4×15

の各種ネジが付属していますので、必要に応じてご使用ください。

付属のネジでは取り付けられない場合、ネジのサイズをメーカーにご確認して頂き、ホームセンター等で別途お求めください。



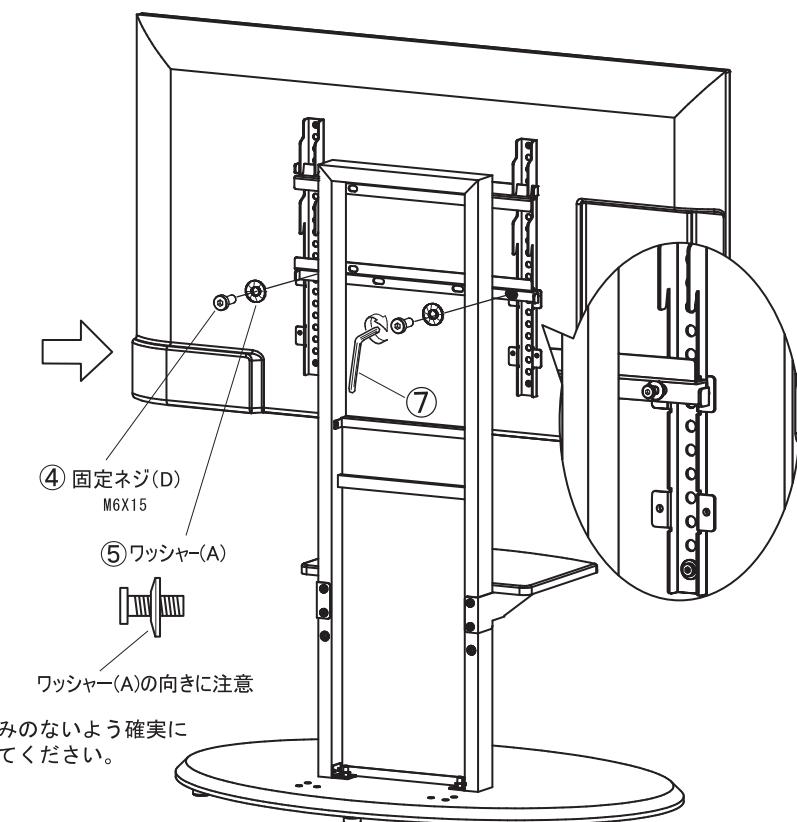
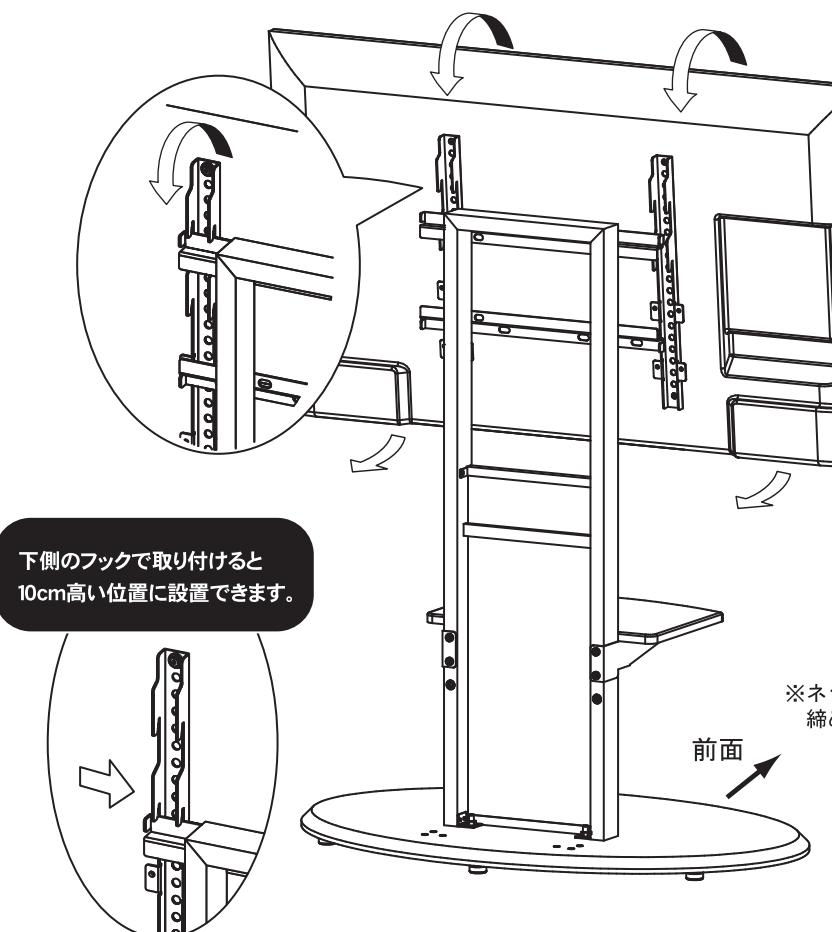
固定ネジが長い場合や  
テレビ背面に段差のある場合は  
スペーサーをご使用ください。

**テレビ取り付けの固定ネジはテレビによって異なりますので、最適なネジをご確認の上、ご使用ください。**

## 6 テレビの設置



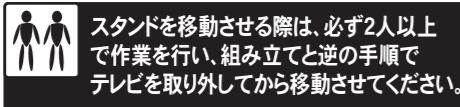
テレビ取付金具を取り付けたテレビを図のようにセットし、位置を調整して、本体背面から④固定ネジ(D)と⑤ワッシャー(A)で固定します。



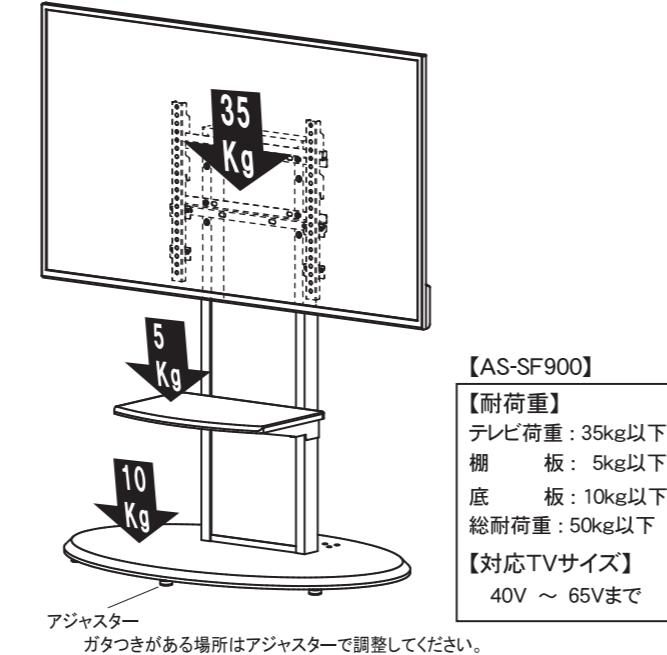
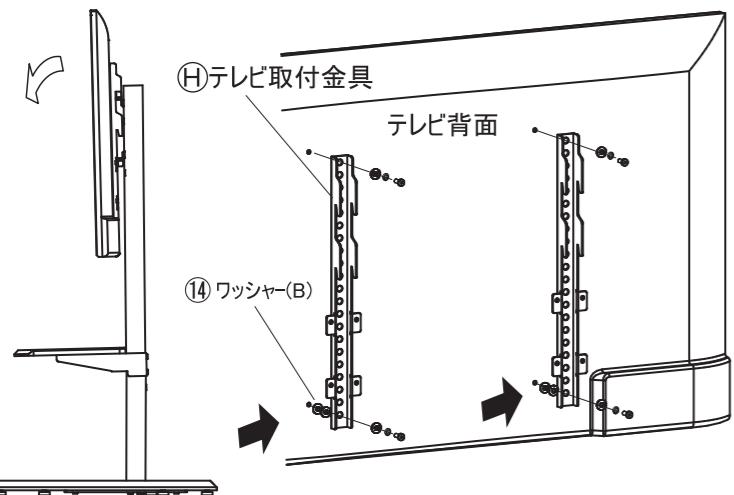
ご注意

**テレビの設置をする前に  
配線処理を行ってください。**  
(テレビの種類によっては設置した後、  
配線処理ができない場合があります。)

## 7 完成



### 【テレビが手前に傾いた時は...】

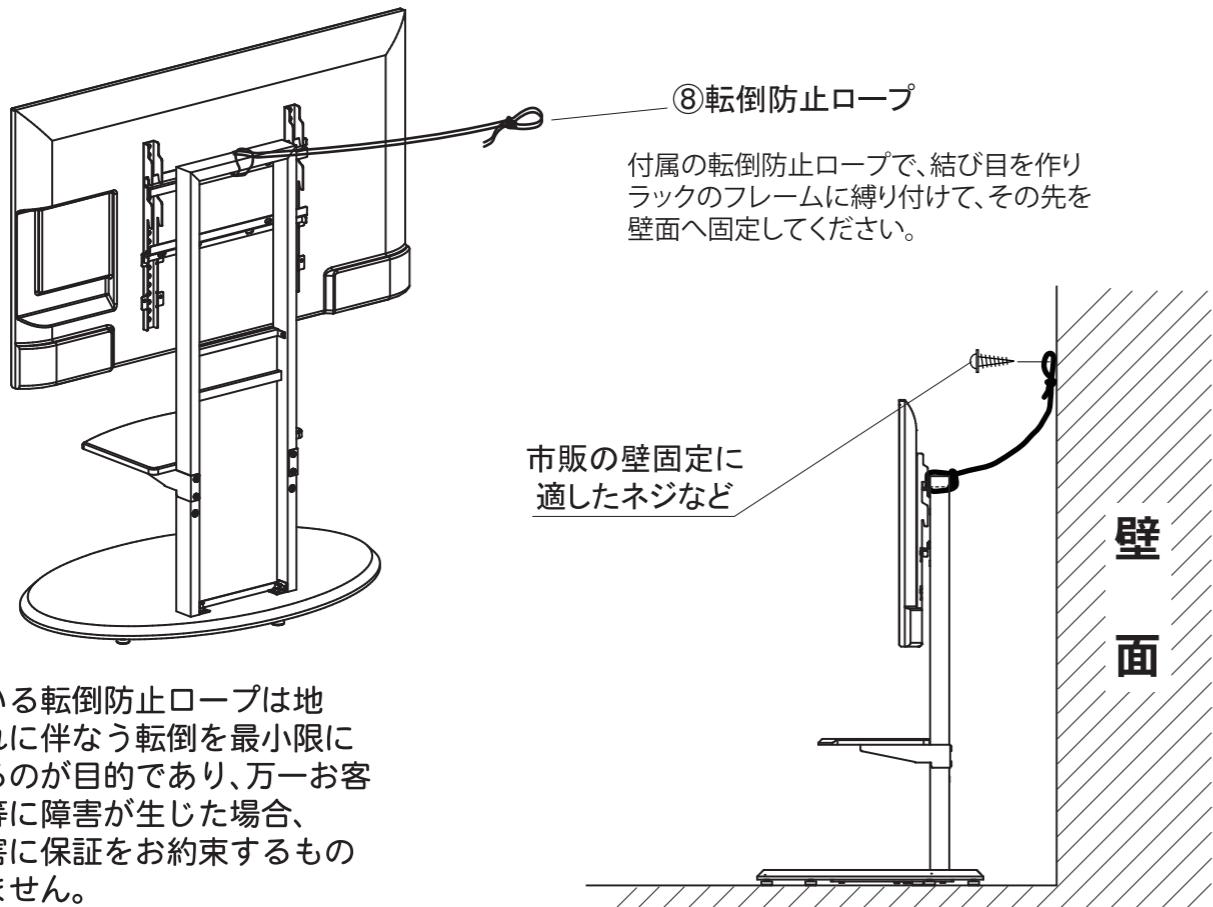


工程「5」の「テレビ取付金具の取り付け」を参考しながら  
テレビとテレビ取付金具の間に、⑭ワッシャー(B)を(1~3枚)  
挟んで調節してください。

ありがとうございました。

## テレビ転倒防止(前面方向)についてお願ひ

テレビにお子様が登ったり、揺すったり、押したりされるとテレビが前面方向に倒れるおそれがあります。その際の事故防止と地震等、非常時の安全確保の為に、転倒防止を下記にもとづき実施して頂きますようお願い致します。



\*  
付属している転倒防止ロープは地  
震等の揺れに伴なう転倒を最小限に  
食い止めるのが目的であり、万一お客様や家具等に障害が生じた場合、  
一切の損害に保証をお約束するもの  
ではありません。

## 使用上のご注意

説明書には、お使いになるかたや他の人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しく設置し  
お使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容をよく理解してから本文をお読み  
になり、記載事項をお守りください。また、これらを保管し必要な時にお読みください。

### ■表示と図記号について

**警告** この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重症を負う可能性が想定される内容を示しています。

**注意** この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、使用者が障害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

### 警告

#### ■ テレビやAVラックにぶら下がったり、上に乗ったり、寄りかかったりしないでください

テレビが転倒したり、機器が落下したり、こわれたりしてけがの原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

#### ■ 振動のある場所に置かないでください

振動でテレビが転倒したり機器が落下しけがの原因となります。

#### ■ ぐらつく台の上や傾いた所など、不安定な場所には設置しないでください

テレビが転倒し、けがの原因となります。水平で安定したところに据え付けてください。

#### ■ 部品を改造しないでください

AVラックの強度が保たれなくなりテレビが倒れたり、機器が落ちたりしてけがをする恐れがあります。

### 注意

#### ■ 薄型テレビ以外のものを載せないでください

本製品は薄型テレビを載せる専用AVラックです。  
その他のものや重いものを載せないでください。

#### ■ テレビはAVラックの中心に設置してください。

設置のバランスが悪いとテレビが倒れたり  
こわれたりして、けがをする恐れがあります。  
※ 記載されている耐荷重を超える機器は載せないでください。

#### ■ 高温・多湿の場所に置かないでください

直射日光やストーブの熱が直接あたる場所に置くと、変形・変色・そりなどの原因となります。

#### ■ 手や指はさみにご注意ください

ガラス扉や可動部に手や指はさみこまないようにしてください。けがをする恐れがあります。同様にテレビを設置する時もご注意ください。

#### ■ 移動・設置において

- 移動されるときは接続している機器を取り外してから行ってください。転倒してけがをする恐れがあります。
- 移動された後に、ネジのゆるみ金具のガタツキがないか確認をしてください。ガタツキがあると変形・転倒をする原因となります。
- キャスターで移動させる時はゆっくりと動かしてください。床面の段差がある所は持上げてゆっくりと動かしてください。フローリング床の表面がやわらかい場合、キャスターの移動跡が残る恐れがあります。

#### ■ ガラス部品について

- ガラスには強化処理を施していますが、使い方を誤ると割れる恐れがあります。割れるとガラスの破片が飛び散りけがの原因となりますのでご注意ください。
- ガラスに物をぶつける、ガラス扉に開けたままぶつかるなど強い衝撃を与えないでください。破損しやすくなり、けがの原因となることがあります。
  - 銛利なもので傷つけたり、ガラス面を突いたりしないでください。破損しやすくなり、けがの原因となることがあります。
  - ガラスに傷やかけが生じた時は、すぐに取替えてください。強化ガラスの場合ガラスに傷がつくと突然破損することがあります。

#### ■ 屋外や浴室など、水のかかるおそれのある場所には設置しないでください

さびや故障・変形の原因となります。

#### ■ 放熱を妨げないでください

通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。壁に押しつけないでください。(10cm以上の間隔をあける)

#### ■ 転倒防止の処置を行ってください

転倒防止の処置を行わないと、テレビが転倒しけがの原因となることがあります。必要に応じて市販の転倒防止金具をご使用ください。

\*付属している転倒防止ロープ(前面方向)は地震等の揺れに伴なう転倒を最小限に食い止めるのが目的であり、万一お客様や家具等に障害が生じた場合、一切の損害に保証をお約束するものではありません。

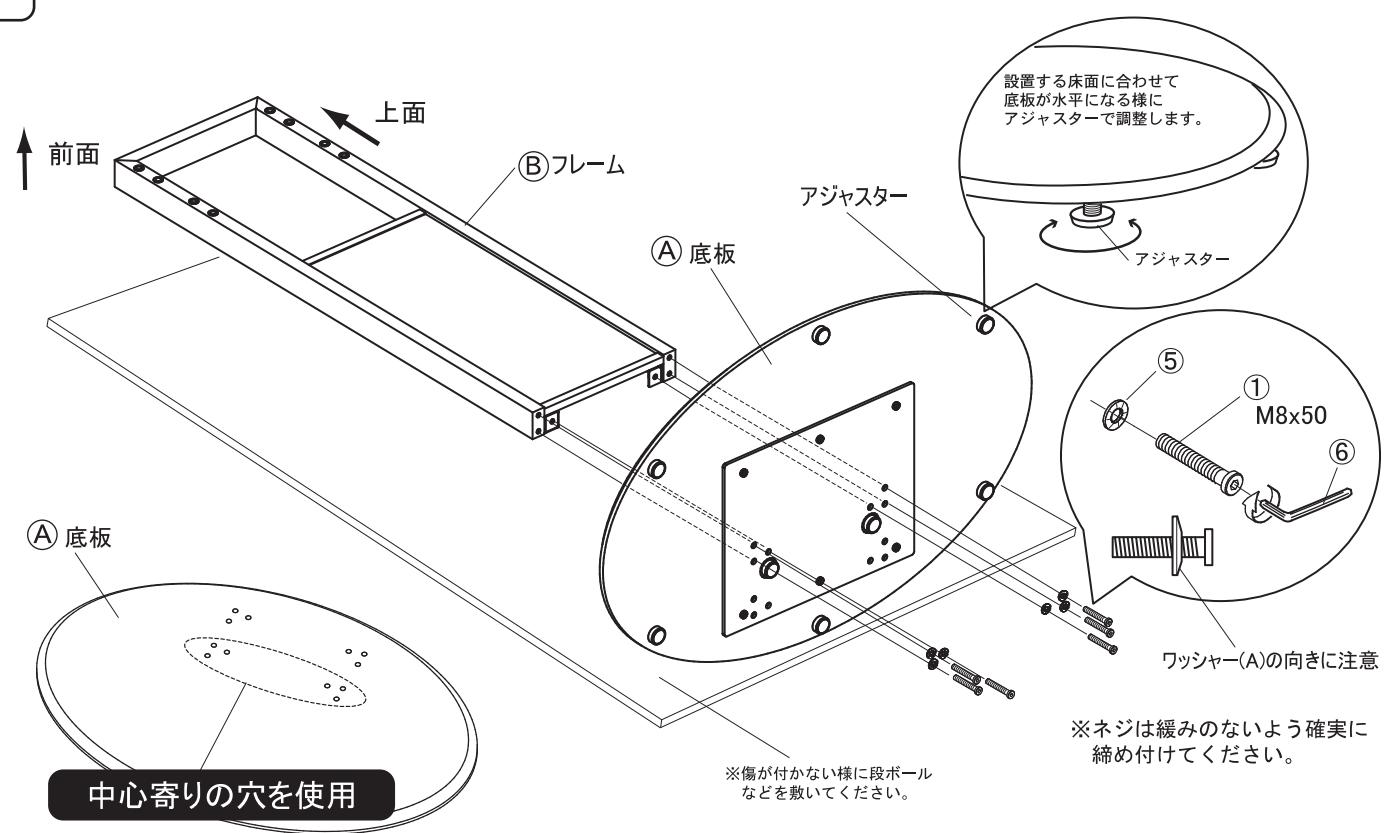
※製品の仕様は改善等の為、予告なく変更する場合がございますので、ご了承ください。

P.L.賠償制度付共済



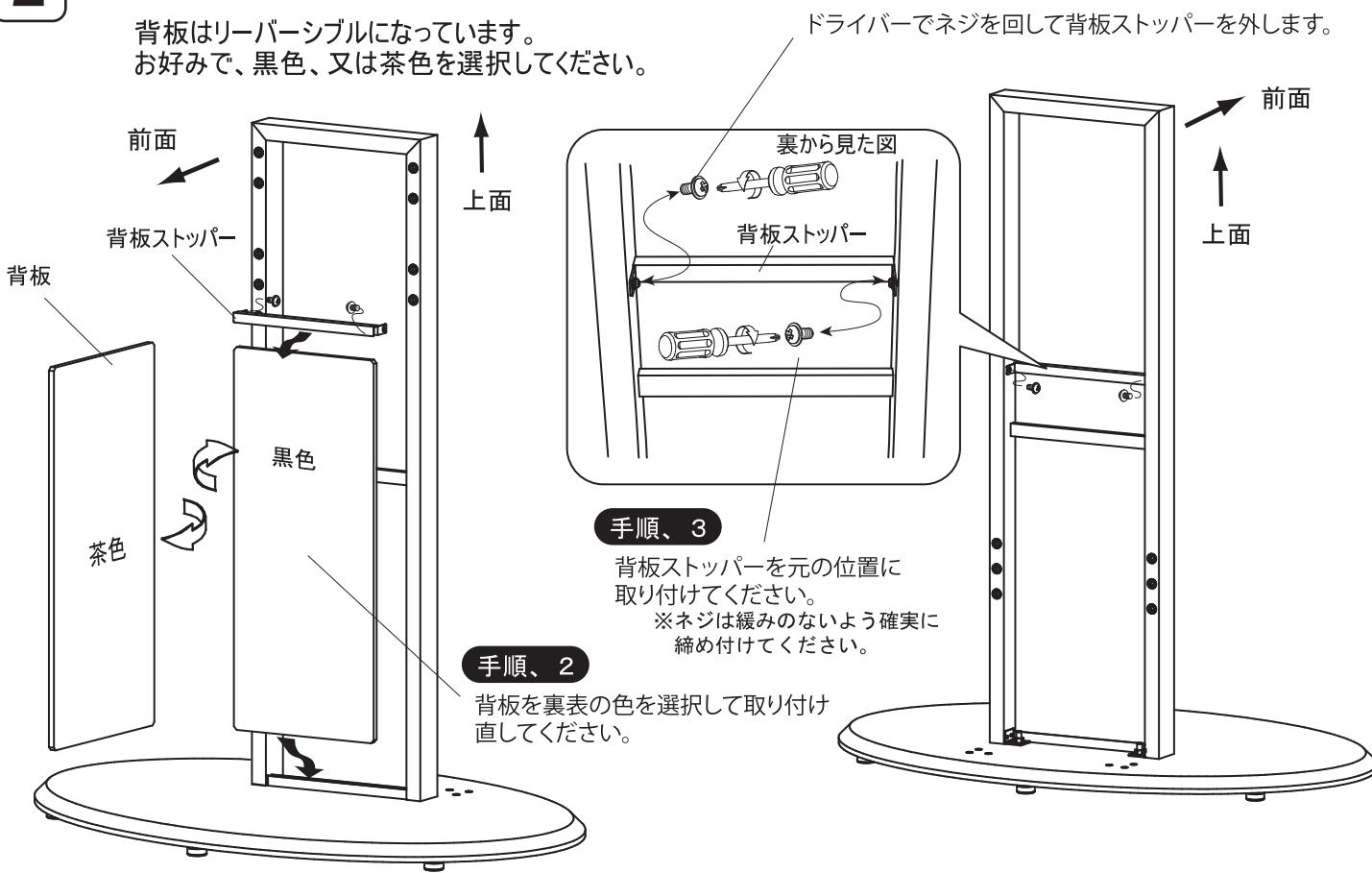
# 品番：AS-SF900 組立説明書 「三菱電機株式会社製テレビ(LCD-A58RA2000, LCD-A50RA2000, LCD-A40RA2000)を搭載される時は」

## 1 底板とフレームの組み立て

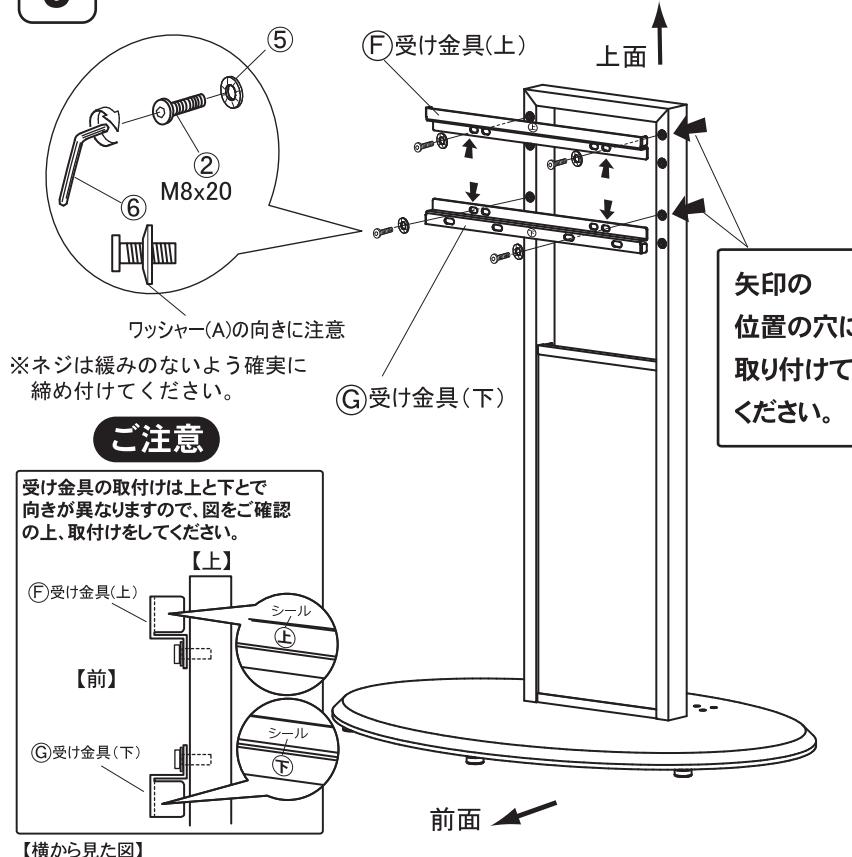


**ご注意** 外寄りの穴を使用した場合は、設置、構造上の特性の保証はできませんので、ご注意ください。

## 2 背板の色柄の選択

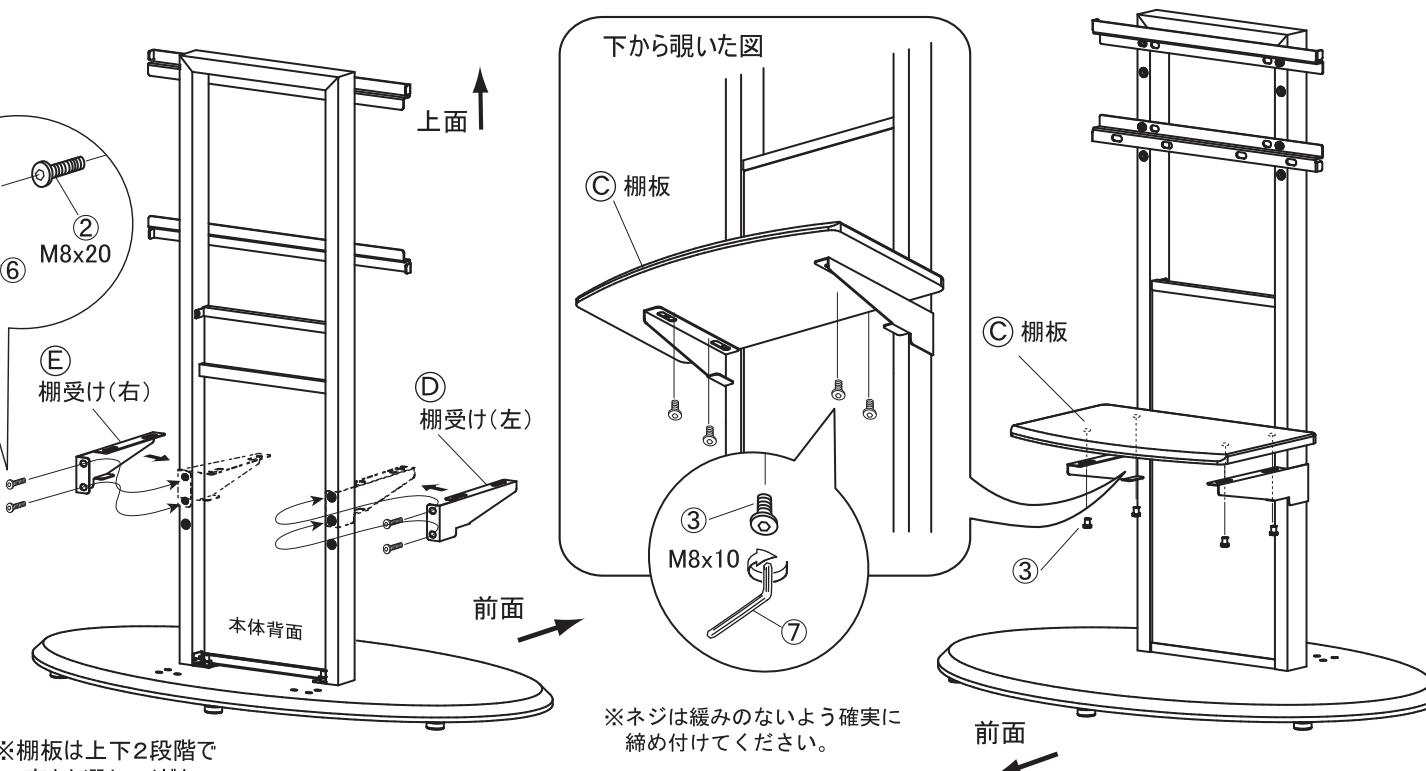


## 3 受け金具の組み立て



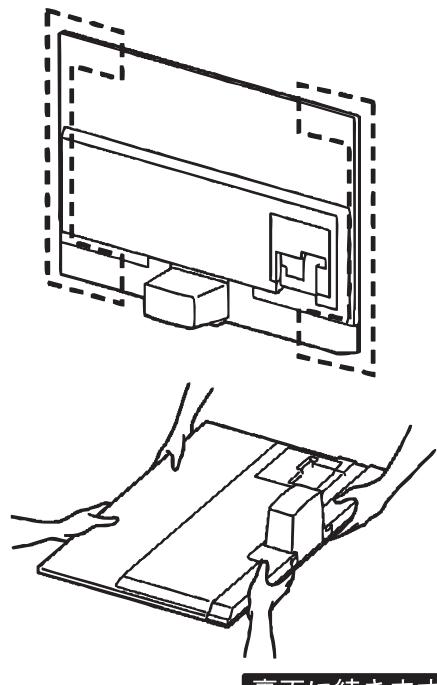
## 4 棚板の組み立て

棚板が不要の場合は、この工程を飛ばして⑤へ進んでください。



## 注意: テレビの取扱い

※テレビの開梱や運搬をするときは  
数の破線部を持たないでください。  
※テレビの運搬や移動をするときは  
テレビを水平にしたままで保持し  
ないでください。

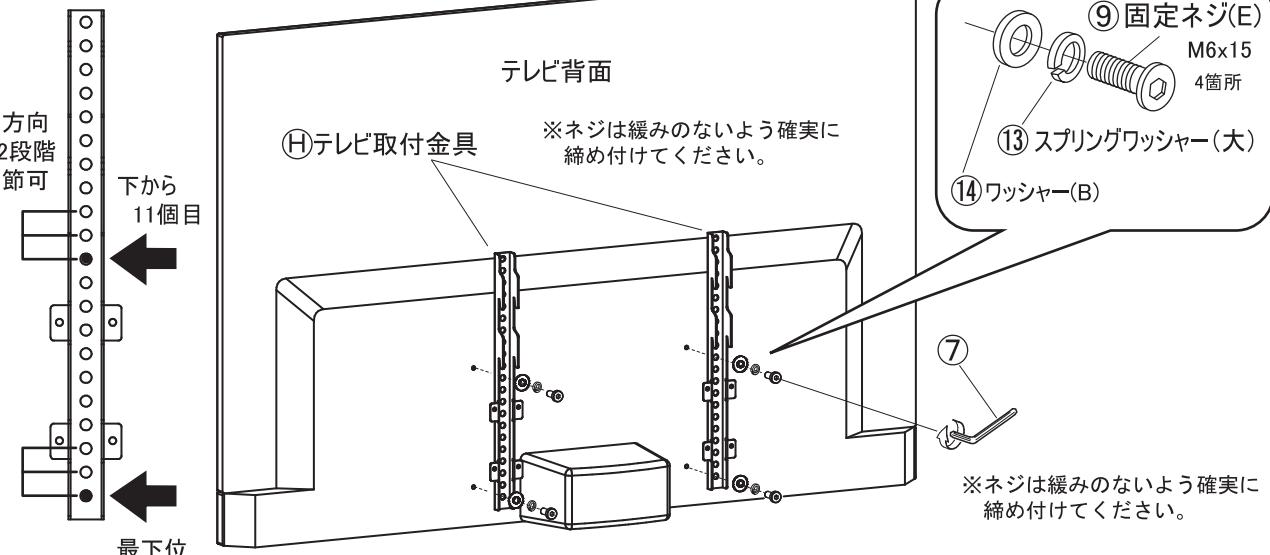


裏面に続きます

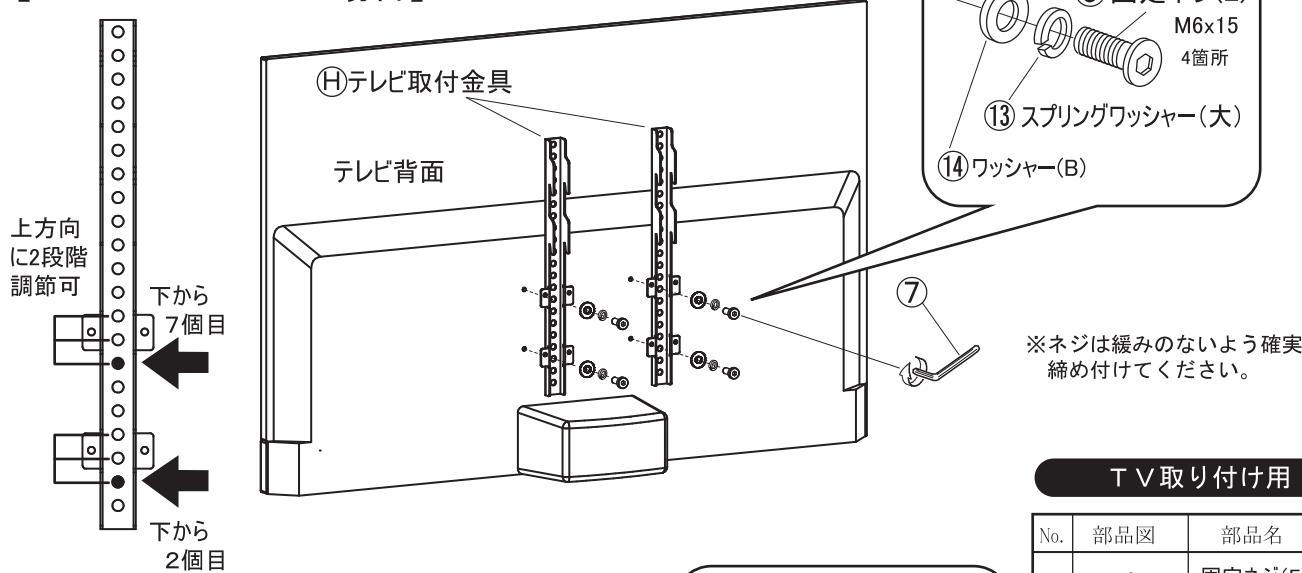
## 5 テレビにテレビ取付金具の取り付け

テレビのサイズによって、固定する穴の位置が異なりますので、下記に従って組み立ててください。  
(テレビのVESA穴に付いているネジを外し、指定のネジを使用してください。  
また、その外したネジは使用しないでください。)

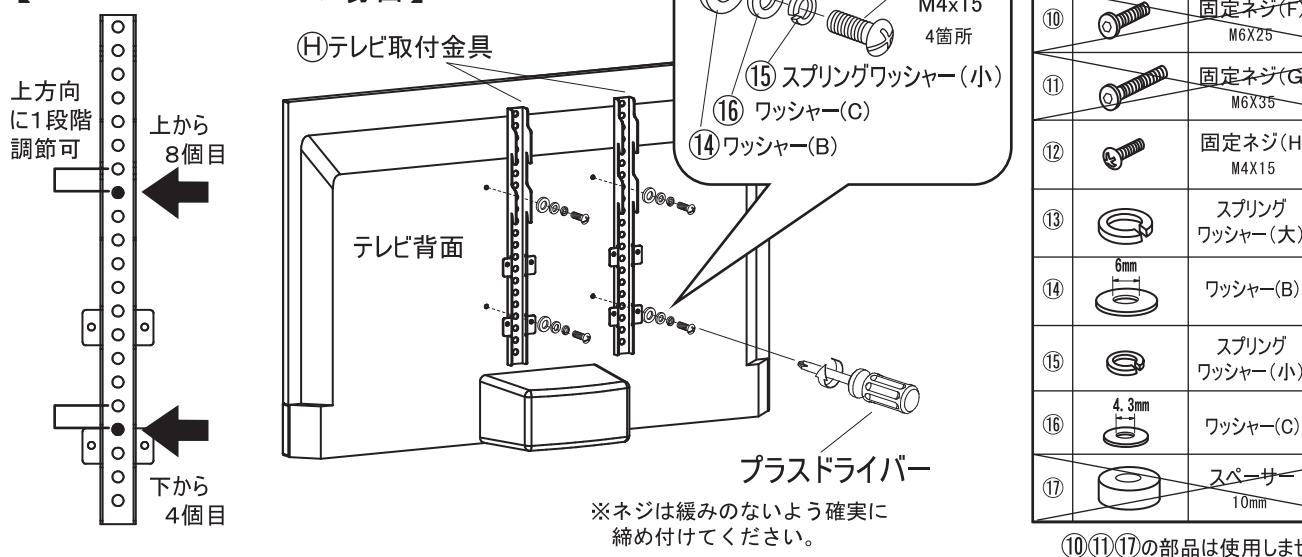
### 【LCD-A58RA2000の場合】



### 【LCD-A50RA2000の場合】



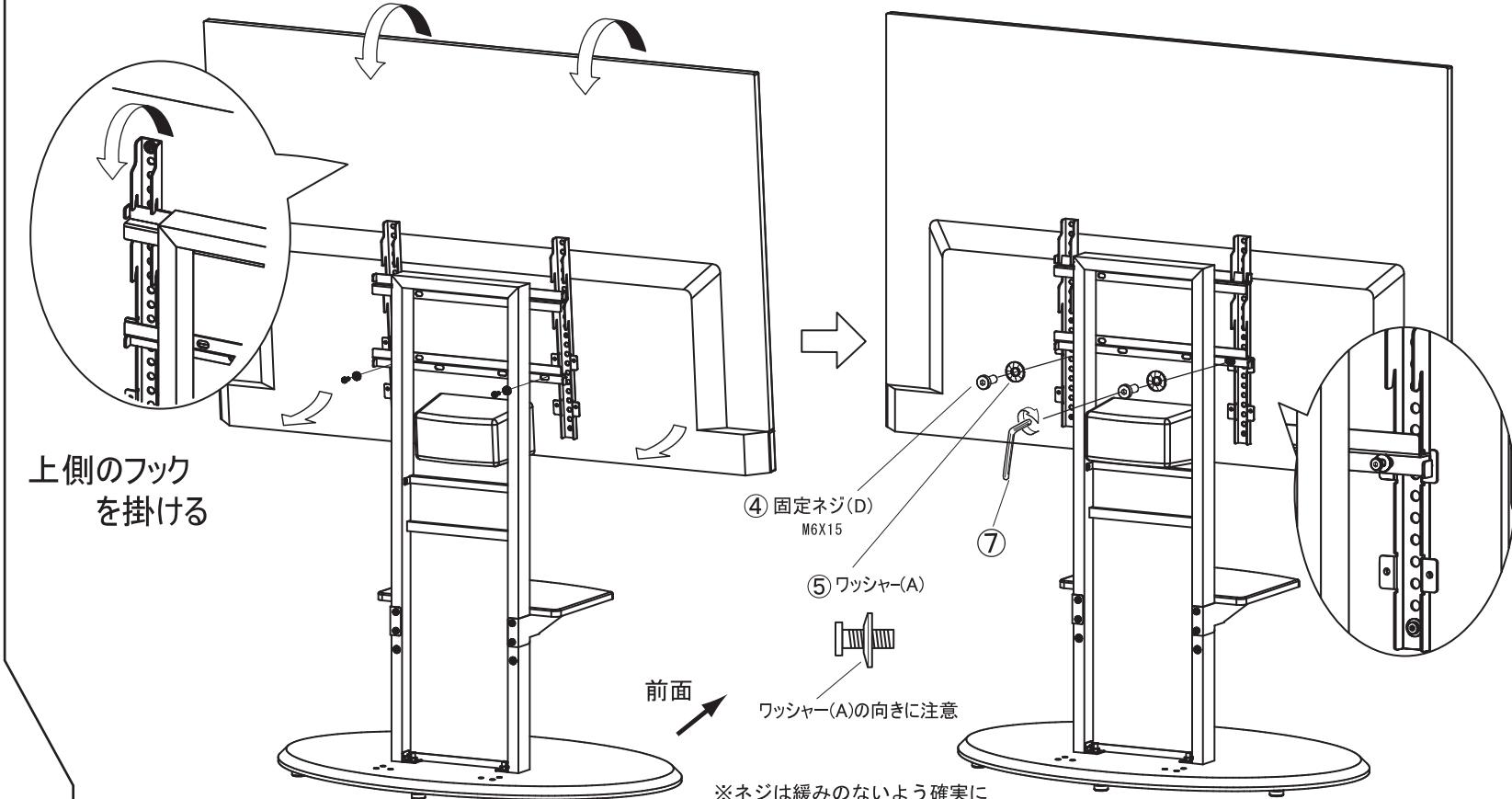
### 【LCD-A40RA2000の場合】



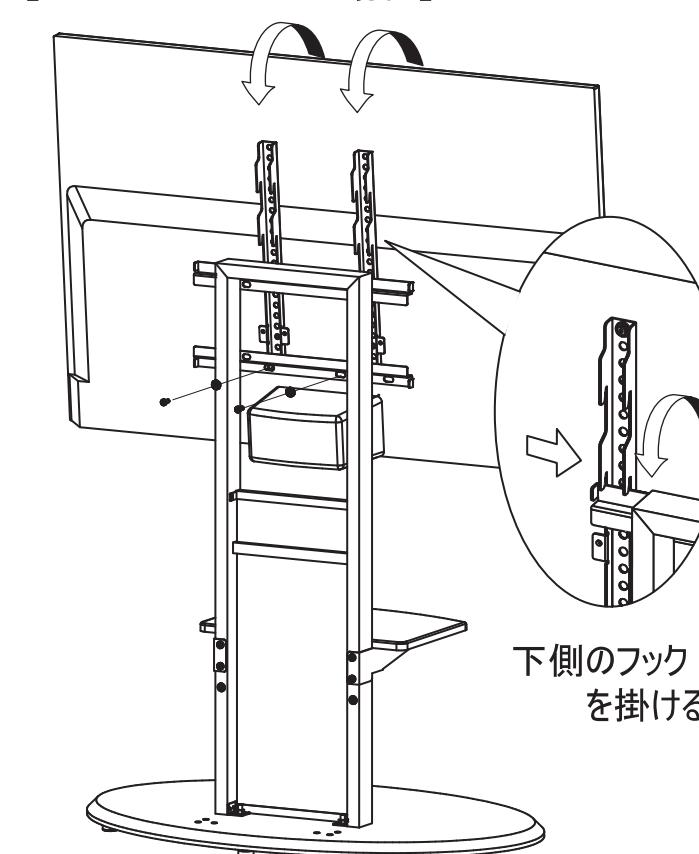
## 6 テレビの設置

テレビを本体に設置する際は必ず2人で作業を行ってください。

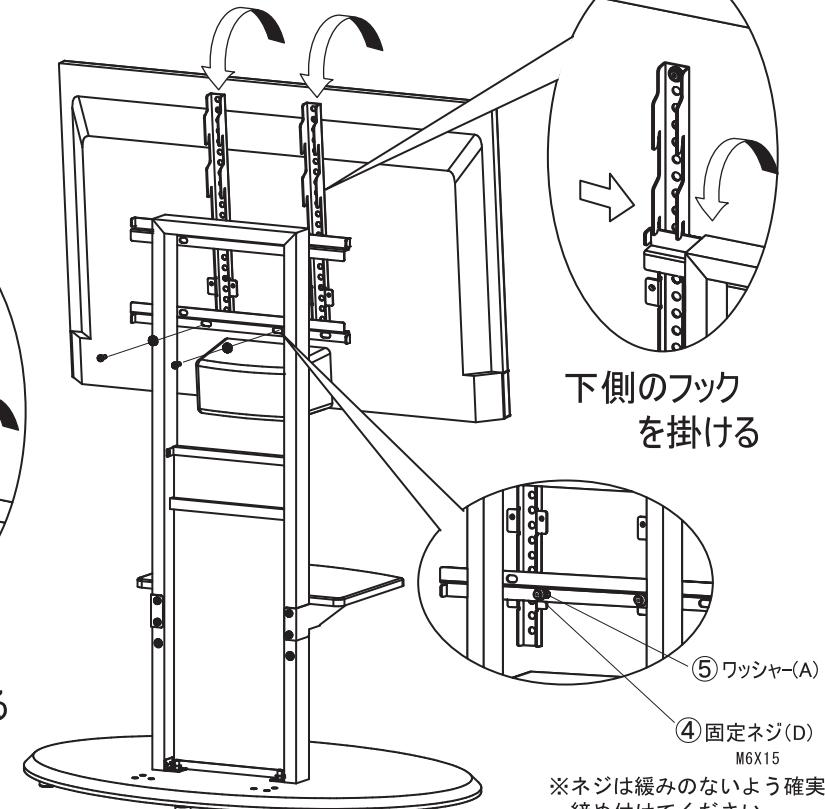
### 【LCD-A58RA2000の場合】



### 【LCD-A50RA2000の場合】



### 【LCD-A40RA2000の場合】



工程、7 完成へ進んでください。